

【業績優秀者返還免除申請書(様式1-1,1-2)の記入要領】

- 1 「様式1-1」については、以下の要領により作成してください。
- 2 申請者の所属・現住所等、大学院における研究課題等の各欄は、申請者本人が記入してください(本学ホームページ掲載の用紙を使用し、直接入力することは可)。
なお、**本年度より押印を廃止したため、手書きをスキャンした申請書、全て入力した申請書も原本として取り扱います。**
また、修正液や消せるボールペンは使用しないでください。

■申請者の所属・現住所等の記入欄について

- ・「令和 年 月 日」は、申請年月日を記入してください。
- ・「課程」は、いずれか該当するものを塗りつぶしてください。
- ・「研究科名・専攻名」は、所属の研究科名、学府名、教育部名及び専攻名を記入してください。
- ・「学籍番号」、「奨学生番号」(11桁)、「生年月日」、「氏名^{フリガナ}」、「現住所」、「電話番号」は、それぞれ記入してください。
- ・「氏名^{フリガナ}」は、日本学生支援機構に登録している氏名と同じ氏名で記入してください。改姓した場合は、()書きで、改姓後の氏名を記入してください。
- ・認定結果は、日本学生支援機構もしくは本学から「現住所」へ7月下旬の予定で送付します。

■「大学院における研究課題等」欄について

- ・大学院における研究課題等の「題目」と「概要」をそれぞれ枠内に記入してください。

■「返還誓約書の提出について」欄について

- ・返還誓約書の提出がない者については、日本学生支援機構で業績免除が不認定になる場合がありますので、必ず提出してください。(なお、平成22年度以降採用者については、採用時に返還誓約書を提出済みです)。リレー口座の手続きもあわせて行って下さい。

※業績優秀者返還免除申請書(様式1-1～1-2)は、各研究科等に配付するもの、もしくは本学のホームページ掲載のものを使用してください。